

令和7年度(2025年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2025/6/11

No.	募集团体名等	対象学生 ※2025年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (クリックすると財団等HPへ遷移します)	留意事項
109	花王芸術・科学財団 (花王女性研究者育成奨学金)	大学院博士 後期課程1年	・2025年4月現在、大学院(博士後期課程)1年次に在籍する「表面の科学」の<化学・物理学分野>の研究を行っている日本国籍を有する優秀な女子大学院生(満30歳以下の正規学生) ※経済的理由は一切問いません(所得制限無し) ★他の奨学金制度(日本学術振興会が行う研究者支援も含む)との併用可能	5名程度	年40万円 (最短修業年限まで) ※但し、途中退学の際は全額返金	6/20(金)	直接応募	財団等ホームページ に掲載	推薦書の推薦者欄の記入は、指導教員へ依頼してください。
54-1	和佐見丸和財団 (学業奨学生)	学部2年	・2025年4月時点で、学業優秀でありながら経済的理由により就学が困難な学部2年生 ・物流、流通経済、ロジスティック、サプライチェーン及びこれらに関連する専門分野に興味を持ち、大学で同分野を学んでいること又は今後学ぶ意志を有している者 ★他の団体等からの奨学金受給している者も応募可能	全国20名程度	2ヵ月ごとに10万円を振込 ※合計90万円 (2025年10月から2027年3月までの18ヵ月間)	6/6(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	財団等ホームページ に掲載(様式掲載は3月下旬頃を予定)	※願書は片面印刷してください。 ※推薦書の記入は、指導教員に依頼してください。大学名、学長・学部長名欄は空欄のまま提出してください。
54-2	和佐見丸和財団 (スポーツ活動奨学生)	学部1～3年	・大学公認の運動部に在籍し、スポーツ技能の向上に向け日々積極的に研鑽に励んでいる学部1年生から3年生までの者(過去1年間(2024年4月から2025年3月までの間)において出場選手として登録されているメンバーとして活躍する学生が対象) ・所属大学のスポーツ指導者から推薦を受けることができる者 ・国内大会で入賞以上の成績を収めた者 ★他の団体等からの奨学金受給している者も応募可能	全国30名程度	30万円を一括支給	6/6(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	財団等ホームページ に掲載(様式掲載は3月下旬頃を予定)	※願書、競技活動の報告書類は片面印刷してください。 ※推薦書の記入は、直接指導を受ける監督等の指導者に依頼してください。大学名、学長・学部長名欄は空欄のまま提出してください。
32-2	篠原欣子記念財団 (期間限定)	学部生	(1)社会福祉系国家資格(保育士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士)または幼稚園教諭免許状の取得が可能な大学の学部等に在籍する修業年限以内の学年の者 (2)応募時点で、上記(1)の資格または免許状を活かして、将来、社会福祉施設または幼児教育施設(それらに類する施設を含む)等での就業を志望している者 (3)募集要項に記載された所得基準を満たしている者 ★他財団の奨学金制度受給者であっても応募可。ただし、当財団の「一般奨学金」と「期間限定奨学金」の両方に応募することはできません。	80名程度	月額1.5万円 (2025年4月～2026年3月)	6/30(月)	直接応募 (6/2～応募可能)	財団等ホームページ に掲載	
39	ひよこ奨学財団	学部2年 (理・工学部)	・2025年4月時点で、理学部または工学部の2年生に在籍して居る者 ・自然科学や環境技術の分野を学んでいる(学ぼうとしている)こと ★他の給付型奨学金との併給可。但し、選考では他の給付型奨学金を受けていない学生を優遇。	指定大学で10名程度	月額3万円 (2025年4月～2028年3月までの3年間)	6/16(月)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	財団等ホームページ に掲載	推薦書の推薦理由の記入は、指導教員に依頼してください。大学名、学長名欄は空欄のまま提出してください。
96	井門奨学財団	学部2～4年	・2025年4月1日現在、学部2年生以上で年齢が25歳以下の者 ・日本のものづくりの未来に貢献したいという志をもっていること(学部不問) ・日本国籍を有すること ・主たる生計維持者の年間の給与収入が700万円未満(給与所得以外の場合には、年間の所得が300万円未満)であること ★他の奨学金とも併用可	全国15名程度	月額3万円 (正規の最短修業期間)	6/6(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	財団等ホームページ に掲載	推薦書1枚目は未記入で提出してください。2枚目は指導教員に依頼してください。 ※標準化成績計算書の提出は不要です。
10	清国奨学会	学部1年 大学院修士1年	・2025年4月、大学院、大学に新たに進学した新1年生(大学に編入学した学生も対象) ※大学院は、修士課程または博士前期課程 ・原則入学時年齢25歳以下の者 ・「ものづくり」に関連する学部(工学部・理工学研究科)に在籍する者 ・経済的理由により就学が困難と認められるもの者 ・日本国籍を有し、日本国内に居住する者 ★他の奨学金との併給も給付の対象とする	全国15名程度	月額2万5千円 (正規の最短修業年限まで)	6/10(火)	直接応募	財団等ホームページ に掲載	

令和7年度(2025年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出
期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2025/6/11

No.	募集团体名等	対象学生 ※2025年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (クリックすると財団等HPへ遷移します)	留意事項
20-1	川村育英会(学部奨学生)	学部2年	学部2年次に在学し、以下のすべてに該当する方 ①化学、応用化学、化学工学などの化学系、生命科学・工学系および、機械、電気電子工学系を専攻 ②父母及び生計を一にする家族の年間収入が500万円以下(祖父母の年金収入は除く) ③成績証明書記載の学業成績に占める、GPA3.0以上もしくは80点以上の成績評価の割合が50%以上 ④奨学生証授与式等に出席出来る方(2025年8月26日(火)午前11時より) ★他公益財団法人、民間団体及び国の修学支援新制度の奨学金の併給は可能です。	学内1名推薦	月額4万 (2025年8月より大学卒業までの正規の最短修業期間。但し、留年・休学等の期間は支給停止)	6/6(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書の記入は指導教員にご依頼ください。
20-2	川村育英会(大学院奨学生)	大学院修士課程1年	2025年度大学院修士課程1年次に在学し、以下のすべてに該当する方 ①化学、応用化学、化学工学などの化学系、生命科学・工学系および、機械、電気電子工学系を専攻 ②父母及び生計を一にする家族の年間収入が500万円以下(祖父母の年金収入は除く) ③成績証明書記載の学業成績に占める、GPA3.0以上もしくは80点以上の成績評価の割合が50%以上 ④奨学生証授与式等に出席出来る方(2025年8月26日(火)午前11時より) ★他公益財団法人、民間団体及び国の修学支援新制度の奨学金の併給は可能です。	学内1名推薦	月額7万 (2025年8月より大学卒業までの正規の最短修業期間。但し、留年・休学等の期間は支給停止)	6/6(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書の記入は指導教員にご依頼ください。
36	原・フルタイムシステム科学技術振興財団	学部3年(工学部) 大学院修士課程1年・博士課程1年(理工学研究科)	・日本国籍を有すること ・工学系学部又は工学系研究科に学ぶ者 ・工学系学部3年生又は修士課程1年生又は博士課程1年生となる者 ・募集年度4月1日時点で年齢30歳以下である者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できること(2か月に一度提出する) ★他の奨学金制度への併願又は既に利用している場合も給付対象とします	全国15名程度	月額4万円 (学部生・修士課程は2年間、博士課程は3年間)	6/10(火) ※書類提出前に応募受付フォームの入力を済ませ、財団からの返信メールを受信する必要があります。	直接応募	財団等ホームページに掲載	
48	交通遺児育英会	学部生 大学院生	・保護者等が交通事故で死亡したり、重い後遺障害を負った家庭の子で、現在大学・大学院に在学している学生(在学応募)、もしくは令和7年4月に進学予定の学生(予約応募) ※後遺障害の規定については募集要項を参照すること ★他の奨学金との併用可	学部300人 大学院20人	貸与(無利子)+給付 学部:月額4万円~6万円(うち2万円は給付、残り貸与) 大学院:月額5万円~10万円(うち2万円は給付、残り貸与)	在学応募: 2025/10/31 (奨学支援係への推薦書作成依頼期限10/17) 予約応募: (1次)2025/8/31 (2次)2026/1/31	直接応募	財団等ホームページに掲載	・在学証明(兼推薦書)については大学で作成します。提出書類を全て揃えた状態で奨学支援窓口にお持ちいただき、在学証明(兼推薦書)の発行依頼をしてください。 ※窓口への提出期限 在学応募:2025/10/17 ※大学院予約の場合、在学証明書兼推薦書の提出は不要
52	神山財団(芸術支援プログラム)	大学院修士1年	・美術作品(絵画)を制作している、修士課程1年生 ・絵画を制作していること(油画・水彩画・日本画・アクリル画・テンペラ画・フレスコ画・版画)など ・2025年4月1日時点で35歳未満であること ・将来的に美術を通じて文化の向上・芸術の振興に貢献できること ・博士前期課程(修士課程)修了後1年目に当財団主催の作品展に出展すること ・奨学生に認定された後、自身のプロフィールに「神山財団からの支援経歴」を記載すること	全国20名程度	年額30万円 (2年間で限度とする)	6/12(木)	直接応募 (5/7~財団HPより応募可能)	財団等ホームページに掲載	
80	大森昌三記念財団	学部2~4年 大学院生	・学部2~4年生または大学院に在籍し、もの作りに関する知識・技術について修学している者 ・2025年4月2日時点で、大学院生(博士課程):満33歳以下、大学院生(修士課程):満26歳以下、大学生:満23歳以下の者 ・学費の支弁が困難と認められる者 ・人柄が優れている者 ・B以上を取得した単位数の合計比率が全体の80%以上の者 ★他の奨学金を受給していても応募可能だが、当財団以外の奨学金は併給不可の場合もあります。	全国25名程度	月額3万円 (最短修業年数機関)	6/6(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	財団等ホームページに掲載 ※推薦書については奨学支援ホームページよりダウンロード	・財団が主催するイベントへ積極的に参加すること ・推薦書は奨学支援HPからダウンロードし、指導教員に作成をご依頼ください。

令和7年度(2025年度) 給付型奨学金

※大学経由で申請の場合、申請期限は募集要項に記載されている提出期限より早く設定されていますのでご注意ください。

2025/6/11

No.	募集团体名等	対象学生 ※2025年度時	応募資格等 ※詳細は募集要項を確認してください	募集人員	支給額 ※括弧内は給付期間	申請期限	応募方法	募集要項・願書等の取得 (クリックすると財団等HPへ遷移します)	留意事項
22	埼玉学生誘掖会	学部1年	・学業・心身ともに優良であり、学費の支弁が困難なもの ・学費を支弁する父兄の本籍または居所が埼玉県内にあるか、もしくは過去埼玉県内に本席または居所があったもの ・令和7年度の新入学生であること ★日本学生支援機構奨学金、及び授業料減免との併願・併給可。その他の併給は原則認めない。	学内1名推薦	年額:25万円 (最短修業年限まで)	6/16(月)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード ※在学校の推薦書は大学で作成しますので提出不要です。 ※出身高校の推薦書は高校へ依頼してください (様式は高校の任意)	・懇談会及び研修会(年2〜3回実施予定)に出席すること。 ・奨学生として決定したら、本会のOB会である「埼玉学生誘掖舎友会」に入会する。
38	富山文化財団	学部生 大学院生	・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とする学部生・大学院生 ・「楽しく豊かな遊び文化」「子どもの遊育と健やかな成長」「日本のものづくり」のいずれかに関わる夢と目標を持って学業に取り組んでいること ・採用になった場合、募集要項に記載の奨学生としての義務を履行できること ★他の奨学金との併給可	関東で34名程度	年間36万円 (2025年4月〜2026年3月まで)	2025/7/14 午前10:00	直接応募 (6/11〜応募可能)	財団等ホームページに掲載	
102	天野工業技術研究所	大学院博士後期課程1年(理工学研究科)	・申請時に理工学研究科博士後期課程1年次に在籍する者(2023年秋入学者及び2024年春入学者が対象) ・2025年度末で満26歳未満の者 ・工業技術の発展に向け、機械・精密機械、電気・電子材料、化学、環境・エネルギー分野の研究に意欲的に取り組む者 ★他の機関等財団から金銭的支援や報酬を受けていないこと。ただし、受給額が年額65万円以下の場合で、その支援機関が当奨学金との併給を認めた場合は除く。なお、選考では単独受給が優先される。	全国で23名	年額180万円 (1年次から3年次まで(3年間)) 年2回に分けて振込	奨学支援係への推薦書作成依頼期限 6/23(月) 財団への出願期限 6/30(月)	直接応募	財団等ホームページに掲載	推薦書の2ページ目は指導教員等にて作成を依頼し、6月23日(月)までに奨学支援窓口までご提出ください。 その際、他の提出書類も全てプリントアウトし、推薦書と併せてご提出ください。
47	唐神基金	学部生	・2025年4月時点で、学部課程に正規生として在籍する者(留年者は対象外) ・学業・人物共に優秀かつ心身共に健康である者 ・2024年(令和4年)の同一生計の世帯総年収が600万円以下である者 ・観光業・若しくは旅館・ホテル宿泊業に興味があり、自分なりの提案を持っている者 ・過去に応募した者も再応募可 ★他の財団からの奨学金受給者も応募可能(併給可能)	全国10名	・年額24万円 ・Karakami HOTELS&RESORTS株式会社のホテル無料宿泊優待券:年間2枚 (半年毎に1枚、1枚につき3名まで利用可)	7/4(金)	大学経由 (出願書類を奨学支援係へ提出してください)	奨学支援係ホームページよりダウンロード	推薦書は指導教員等にて作成を依頼してください。 提出書類は全てプリントアウトしてご提出ください。